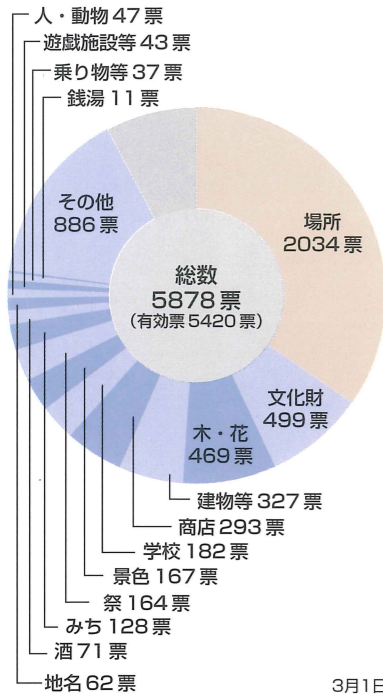


灘百選

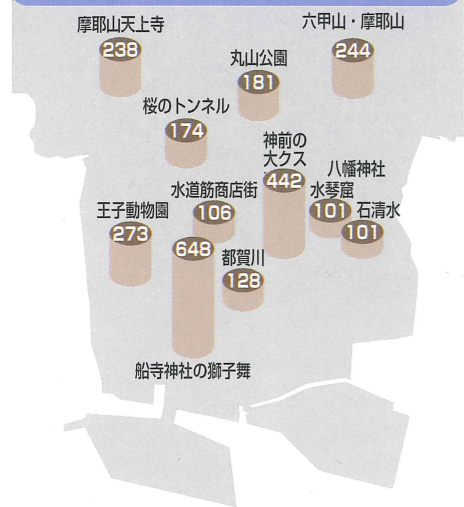
ついに応募キャンペーン終了!

応募状況



3月1日現在

応募数ベストテン



3月1日現在

応募された中から厳正なる抽選の上、すてきなプレゼントをお送りいたします。

なお、当選者は、商品の発送をもって発表にかえさせていただきますのでご了承ください。

NADA DANA

なだだな No.5
2000年4月

編集 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行 灘区役所
〒657-8570
灘区役所まちづくり推進課内
(078) 871-5101 (代)

第三火曜は
「ちょっと気配り」参加の日
一ちょっとした気配りで
住みよい灘区を—



元気アップ神戸
「ちょっと気配り」のまち」区民運動

神戸市広報印刷物登録
平成11年度第478号
(広報印刷物企画B-1類)



この広報紙は、再生紙を使用しています。

昨年の4月から展開していましたが「灘百選～灘の魅力再発見～」キャンペーンが、3月31日をもって終了いたしました。みなさまのご協力により、投票数は約6000票、約500項目にもなり、キャンペーンとしては大盛況でした。この場をお借りしてお礼申し上げます。中には非常に盛り上がった地域もあったようで、ある意味、地域を見直す良い機会であったのではないかと思います。今後は、みなさまからお寄せいただいた応募項目の中から区民に親しまれる項目を百選として選び、今後、冊子を発行する予定です。途中経過をまたお知らせいたしますので、今後の灘百選にご期待下さい。

皆さんからお寄せいただいた応募項目の一部



水道筋かいわい

・いつも人々の活気があふれ、下町的な情緒が溢れるスポットです。ゆりかごから墓場までではないですが、ありとあらゆるお店が集い、私たちの生活にはなくてはならない存在です。三宮に行ってもなかった探り物が水道筋で買えるなんていうことはざらです。そしてお店の数もさることながら、その目が飛び出そうなお店も人気の秘密でしょう。まるでちゃんこ鍋のようなバラエティーの豊かさは灘区の宝といっても過言ではない(!?)でしょう。



JR 灘駅

・阪神間が豊かな田園都市としてのたたずまいを持っていたとき、何がその風景を象徴し、人々の記憶の底に根をおろしたのだろうか。考えてみるに、今残っている事物の中では、人が交錯し、風景の出会いとの発着点になった駅が、その役割を果たし、かつ今にその記憶を伝えるのではないかと考える。JR 灘駅の愛らしい姿は、今は失われてしまったかもしれぬ豊かな阪神間の、人々が愛した田園風景を、私たちに想起させてくれるだろう。今の駅舎の設計思想では、あの形は出てこないはずだ。



穂高湖

・摩耶山遊園地と六甲山牧場の中間にあり静かな水面に浮かぶ山影はシェール(槍)左手の山は新穂高。北アルプスの名を付ける意図もうなずける。
・摩耶山の山を登ったところより北へ少し行くと穂高湖があります。山の中にある池で景色も良く、お弁当を頂くのに気分は最高です。



王子動物園

・休日の朝一番に行くと動物がのびのび遊んでいる。シロクマの泳ぐ姿が好き。
・最高齢の象の諏訪子や今春中国から来るパンダなど、他にはない特徴を持った動物園だと思います。



桜のトンネル

・桜並木が好きで神戸に住みつきました。
・すっごくきれいで3月や4月の桜の時期はもちろんの事、秋の紅葉の時期もいいです。
・摩耶ケーブル東(高尾通)から上野道までの桜の時期の花のトンネルに魅了。



摩耶山

・懐かしい場所は…摩耶山。はじめて身もった私は摩耶観音へお参りしました。女の子でした。その娘が又観音様へ参って2人の子供が元気で成長しています。女の子が誕生するとの伝説があります。



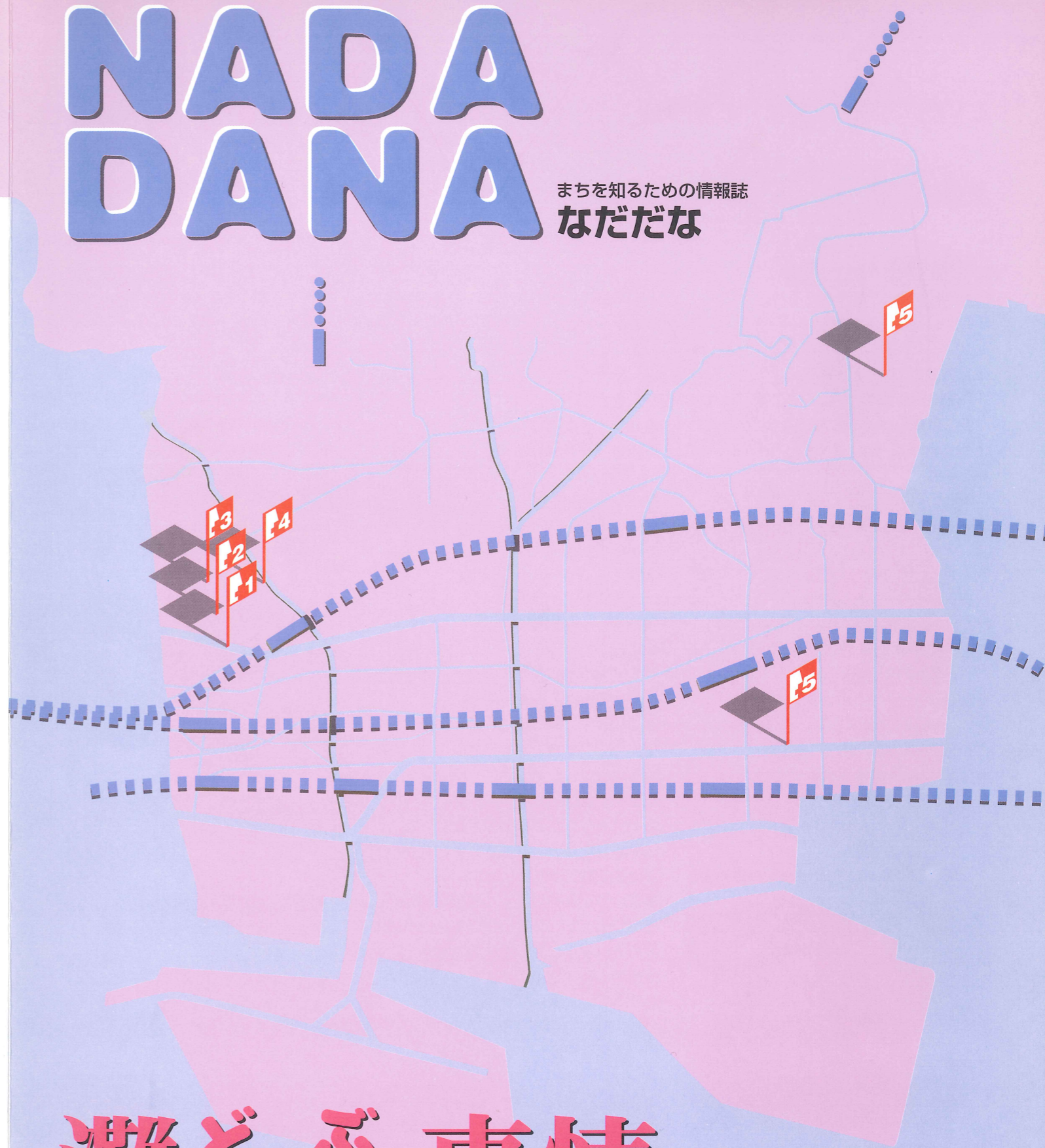
大土神社

・横には川が流れて、あたりは静かです。この境内には昔、菜種油を搾り下方の海から日本中に交易されたようです。今は残念ながらあまり参詣される人々の姿も少なくひっそりとしています。ぜひ古くからの貴重な場所をみなさんにお伝えしたいなあ、と参詣させて頂くたびに思います。

※コメントについては原文のまま掲載しています。

NADA DANA

まちを知るための情報誌
なだだな



灘どっぶっ事情

2000.4
Vol.5

編集: 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行: 灘区役所

なだなんだかんだ
灘の町なんでも座談会

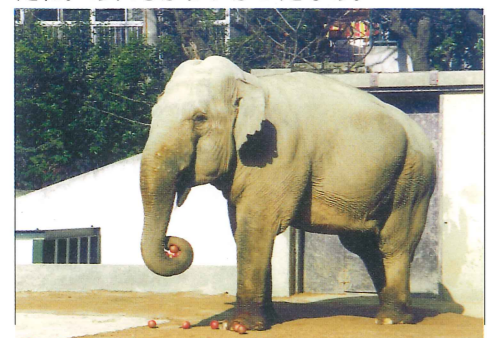
なんなんだ!
なんなんだパンダ●パンダQ&A

灘どっぶっ事情+桜

王子動物園にパンダがやってきます。人気者のパンダの他にも、灘にはいろんな身近な動物がいますよね。そんなこんなで、今回の「なんだかなだ」は「灘どうぶつ事情座談会」

王子動物園スター変遷

- 王子動物園にパンダがくるらしいねえ。
- 考えてみると王子動物園のスター^{*1}も色々変わってきたなあ。
- 最初は何かな？象かなあ。
- 諏訪山動物園を王子に移転することになって、象を王子動物園まで連れて来た時はすごかったで。みんなで旗降ってお出迎えたなあ。
- 諏訪子ですね。彼女も長生きですねえ。
- 確か日本で一番長生きしている象ちがいます？
- その次の世代言うたらやっぱり、チンパンジーの神ちゃんかなあ。
- とくれば、飼育係の亀井さんですね。
- 亀井さんの象話、涙流すは鼻流すは、むっちゃ感動的やったね。
- 次はレッサーパンダかなあ。
- そうそうパンダ来るでっていわれて行ったら「なんや白黒ちゃうかったやん」(笑)
- レッサーパンダもかわいいですよ。
- まあ、好きずきやけどね。
- その次はキンシコウですね。ちょうどグリーンエキスポの頃で。
- 「孫悟空のモデル」という触れ込みやったね。あれもかわいかったなあ。



インド象の諏訪子



町の地味な動物たち

- 動物園って、珍しい動物はたくさんいるけど、牛とか馬とかそういう家畜はおらんよなあ。今の子は家畜知らんからなあ。
- やぎとか。うさぎならいますよ。
- 牛は六甲山牧場におるし。(笑)
- そういえば町の中にも「牧場」ありましたよなあ。結構最近まで。

- 都賀川の近くにありましたね。路地の奥に牛がおってびっくりした。
- え？牧場ってそんな大きいの？
- いや小さい小さい。小屋があって牛が5~6頭かなあ。
- もうないですよ。
- いや、結構最近まであったで。25年くらい前かなあ。
- 最近違いますやん！(笑)
- 戦前は石屋川のバスの車庫あたりも牧場やったからなあ。
- へ～。
- 灘区にも牛ようさんおったんや。
- 馬はおらんかなあ？
- 最近まで青谷乗馬クラブがありましたね。
- 住宅地の中に馬場があって、馬がバカバカ走ってたね。
- 記田町に、昔、馬場があって乗馬教えてたで。そこで教えてた人は馬術で日本一になったらしい。そういや、桜口にも馬術でオリンピック出た人がいたな。
- 神戸大学にも前の教育学部のあたりに馬場があった。昔、舗装されていなかった高羽幹線を馬が歩きよったなあ。
- 昔、五毛天神の祭で「馬駆け神事」というのがあった。神社の前の道を、ちょうど桜のトンネルまでの間を馬で走るっていう行事やった。竹でつくったムチみたいなもんで馬を走らすんやけど、その竹が馬を叩いていると折れるやろ。その破片にご利益がある言うてみんなで拾ったわ。
- 今はやってないですよ。
- おみこしになってから、やめたんと違うかなあ。戦時中は、すぐ下のバス道で復活したらしいけど。



開業当時の王子動物園

- あと動物いうたら、イタチもおったな。
- 細くて黄色いやつ。どっちが前か後ろかわからへん。
- 水道筋の方は、今でもイタチおるで。
- イタチの餌のネズミも、天井裏走りまわりよった。アオダイショウも見かけんようになったなあ。
- コウモリはまだおるなあ。夕方。
- あれ何処に住んどんやろう？
- 川の橋の下とかちがいます？
- 灘区って、結構自然が近いから、こんな話がいっぱい出てくるのかなあ。



六甲山牧場の木曾馬



摩耶も自然の動物園

- 摩耶山や六甲山は鳥の種類がすごく多いらしいですね。
- バードウォッチングもできるね。
- なんか、話によると、渡り鳥が淡路島に渡る前に休憩していきらしい。「渡り鳥のサービスエリア」みたいなもんか。
- 摩耶山なんて、本当に自然が豊かですもんねえ。
- こう考えてみたらどうかなあ。王子動物園に行ったら、色んな動物を見る事ができる、というんじゃなくて、羊やったら六甲山牧場、鳥やったら摩耶山、いう風に考えたらいいんと違います。灘全域を動物園にみてる。灘動物園摩耶エリアとか六甲山エリアとか。
- マップ作ってまわってもらったりしてね。灘アニマルマップ。
- パンダの他にも、身近な自然の動物達にも目を向けると楽しいかもね。

王子は桜も有名です

- 王子動物園いうたら、この時期は、やっぱり桜やね。
- 桜の咲く頃に写生に行かんかった？
- 春にあった写生大会^{*2}。
- やっぱり象が人気やったね。
- 昔、夜桜やってましたよ。昭和40年代。あれで、王子動物園の桜が有名になったんちゃうか。
- でも、当時はアルコールOKだったから、動物相手に走りまわったりする人おるねん。
- そらあかんわ。
- 動物も可哀想。酔っ払いに騒がれたら。
- 今は通り抜けだけになってしもたけどな。
- 王子動物園の近くでいうたら、青谷川の東側にうこんの桜^{*4}ってあるの知ってます。うこん色らしいですよ。
- え？何がうこん色なんですか？葉っぱ？
- 違う違う！花びらがうこん色。
- うこん色って黄色？
- 黄色というか緑っぽい色らしい。葉っぱと同じような色やから咲いているか咲いていないかわからんらしいで。
- それ珍しいねえ。
- 灘百選にも投票されてましたよ。知っている人少ないんとちがうかなあ。
- 桜で思い出したけど、灘区には「桜口」とか桜のつく地名があるね？あれなんで？

パンダの名前？

- ところで、パンダの話に戻るんやけど、あれ中国のどこから来るの？
- 四川省からくるんでしょ。気温とか気圧とか大丈夫なんかなあ。
- 摩耶観光ホテルでパンダ飼ったらどうです。標高も多少高いし。
- 低い低い(笑)
- 「パンダのいる山。摩耶」とかいて。
- ずっといる訳ではないよね。
- 日中共同飼育繁殖研究で、10年間王子動物園にいる予定です。
- 子供生まれたら、名前つけなあかんなあ。
- やっぱり灘で生まれた子やから、灘にゆかりのある名前がええなあ。
- 王子動物園にちなんで「王王(ワンワン)」っていうのはどう？
- そんな、犬みたいな名前、パンダも気い悪するわ。
- やっぱり、灘だから「灘灘(タンタン)」でしょう！
- タンタン…可愛い可愛い！ええ感じや！
- 募集あったら応募しよっと。

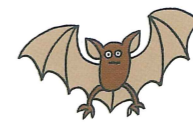


イラスト: Kazuyoさん(灘区)

なんなんだパンダ？!

灘の町でも話題のパンダ君。今回のなんなんだは、「パンダな疑問」にお答えします。

？
 パンダは環境の変化に弱いと聞きました。だいじょうぶですか？

だいじょうぶです。中国・四川省、陝西省、甘肅省の2~3000m級の高地に生息するので、暑さには弱い動物です。寢室や室内運動場は、冷房設備を備えていますので暑い季節も快適に過ごしてくれると思います。

？
 餌のササはどうするんですか？

だいじょうぶです。パンダの主食は、みなさんよくご存知の様にタケ(ササ)です。10年間王子動物園にいますが、その間神戸市北区から新鮮なタケ(ササ)が届けられますので、ご安心ください。



今回のキーワード

- 1 【王子動物園のスター】
 「インド象の諏訪子」
 当時7才で昭和25年来神。日本で最長寿の記録を持つ。昭和26年の王子動物園を知っている唯一の動物。
 「チンパンジーの神ちゃん」
 昭和49年5月4日生まれ、母親が病気のため人工で育てられた。昭和58年11月11日に死亡。
 「レッサーパンダ」
 昭和61年~平成3年の間に4頭が全国各地の動物園より来神。
 「キンシコウ」
 中国・四川省に生息。金色の毛をもつ美しい猿。平成4年5月から王子動物園で日中共同飼育繁殖研究をしており、繁殖した2頭の子供は中国へ里帰りしている。
- 2 【春のこども写生大会】
 全市の幼児、児童生徒を対象に造形表現活動の楽しさを味わわせ、また、生き物を慈しむ動物愛護の心を育む目的で、毎年5月頃、王子動物園で開催。今年で50回を迎える伝統ある行事。ちなみに今年の「ミレニアム写生大会」は、5月13(土)・14(日)に開催予定。
- 3 【王子動物園の桜】
 桜は沃土を好む。酸性土壌で代表される六甲山地、乾燥で名高い神戸市街地で桜の名所をつくるなら、腐植土が含まれた山麓が適している。王子動物園のあるあたりは、いわゆる「雲内の黒ぼこ土」で、桜を植える適地であった。
- 4 【うこんの桜】
 八重桜の一種。花の色に特徴があり、薄黄緑色うこん色に似ているところから、命名。開花も遅く4月中・下旬が見ごろ。また、欧米人にも好まれていられる。
- 5 【桜のつく地名】
 「桜口町」
 旧西国街道に、桜並木があった。その並木の入り口、とでもいう意味であろう。
 「桜ヶ丘町」
 松ヶ丘、緑ヶ丘、などと同様、太平洋戦争後の流行によるネーミング。ちなみにこのあたりから発見された弥生時代のものとされる銅鐸、銅か(=ほこ)は考古学上の大発見で、桜ヶ丘の名は全国に知れわたることになった。

【参考文献:「こうべ緑の記」】

【参考文献:「灘区の地名」】